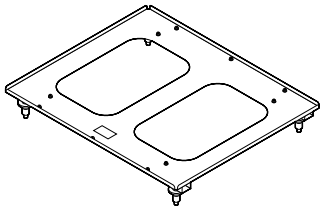


液晶プロジェクター用デュアル金具（簡易設置用）



設置・調整方法

品番 **TY-DFL6500P**

このたびは、パナソニック 液晶プロジェクター用簡易設置用デュアル金具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

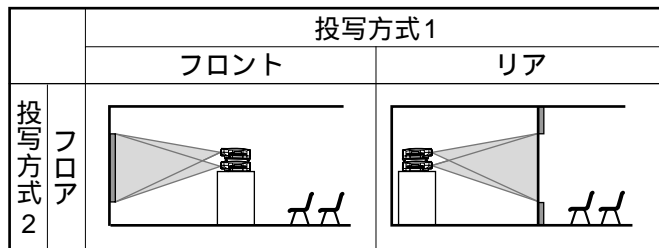
■ この説明書をよくお読みのうえ、設置調整を行ってください。なお、本金具はTH-L6500J/TH-L6600Jシリーズ専用です。

■ 簡易設置用デュアル金具

本金具は、投写映像の明るさを更に向上させたいとき簡単にデュアル（2台）設置を可能にします。
本金具に乗せられる質量は、最大 14 kg です。

■ 投写方式

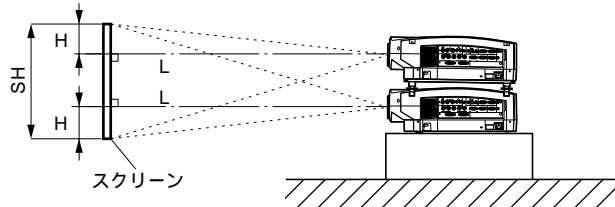
本金具を使用しての投写方式は下図のフロント・フロアとリア・フロアの2通りです。
投写方式の設定方法は、液晶プロジェクター取扱説明書 34 ページを参照ください。



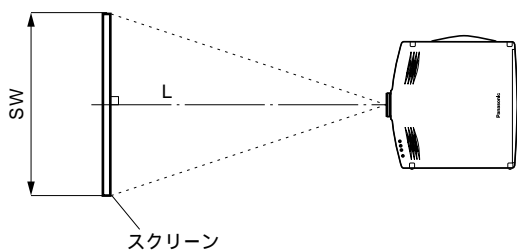
■ 投写関係

本金具の設置は次の図、表を参考にして設置してください。

横から見たとき



真上から見たとき



L : 投写距離
SH : 画像高さ
SW : 画像幅
H : レンズセンターと画像上・下端の距離

■ 投写距離

下記の表は、TH-L6500J / TH-L6600Jの投写距離を表示しています。

単位：m

対角 (型)	画面サイズ(4:3)		投写距離(L)		高さ位置 (H)
	高さ (SH)	幅 (SW)	ワイド (LW)	テレ (LT)	
100	約1.52	約2.03	約3.6	約4.9	約0.08~0.76
120	約1.83	約2.44	約4.3	約5.9	約0.09~0.91
140	約2.13	約2.84	約5.1	約6.9	約0.11~1.06
160	約2.44	約3.25	約5.8	約7.9	約0.12~1.21
180	約2.75	約3.66	約6.6	約8.9	約0.14~1.37
200	約3.05	約4.06	約7.3	約9.9	約0.15~1.52
220	約3.35	約4.47	約8.1	約10.9	約0.17~1.67
240	約3.66	約4.88	約8.8	約11.9	約0.18~1.82
260	約3.96	約5.28	約9.5	約12.9	約0.20~1.98
280	約4.27	約5.69	約10.3	約13.9	約0.21~2.13
300	約4.57	約6.10	約11.0	約14.9	約0.23~2.28

上記の表以外の投写寸法は下記の計算式で求めることができます。画面サイズ(対角)をSDとすると、下記の計算でまず画像幅(SW)を求めることができます。SDの単位はインチです。(1インチ=0.0254m)

$$SW = (SD \times 0.0254) \times 4 \div 5$$

上記で求めたSWよりワイド時の投写距離(LW)、テレ時の投写距離(LT)を下記の計算式で求めることができます。

$$LW = 1.831 \times SW - 0.071$$

$$LT = 2.449 \times SW - 0.066$$

16.9の場合は、下記の計算式で画像幅(SW)を求めることができます。

$$SW = (SD \times 0.0254) \times 16 \div \sqrt{327}$$

お知らせ

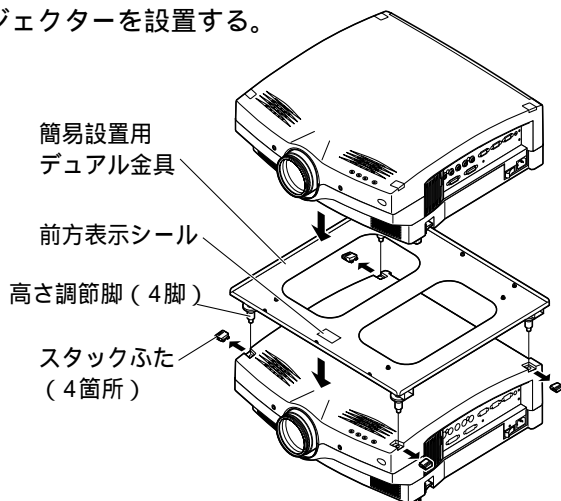
前記の表の寸法や計算式で求められる値は若干の誤差があります。
ワイド時の投写距離で設置されることをお勧めします。(ただし、画面サイズが30型の場合を除く)
上記寸法は、画面サイズが4:3の場合を示しています。SXGA信号を入力して投写した場合、投写画面の左右がブラッキングされ、画面サイズが5:4で投写されます。

■ 設置

1. 下側液晶プロジェクターを設置する。
投写距離、画面サイズ等は、前ページを参照ください。
2. 下側液晶プロジェクターのスタックふたを取り外す。
プロジェクター上部のスタックふた（4箇所）を矢印方向にスライドして外します。

お知らせ 取り外したスタックふたは大切に保存いただき、元の仕様に戻すときに液晶プロジェクターに取り付けてください。

3. 簡易設置用デュアル金具を下側液晶プロジェクターに据付ける。
前方表示シールを確認のうえ、正しい向きに設置してください。
4. 簡易設置用デュアル金具の上に上側液晶プロジェクターを設置する。



ご注意 上側液晶プロジェクターを落下させないようご注意ください。

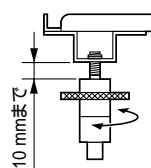
■ 調整 (下側液晶プロジェクターの調整を先におこないます)

1. 下側液晶プロジェクターの調整
液晶プロジェクターに同梱されている取扱説明書の手順にしたがって液晶プロジェクターを投写状態にする。
レンズセンターとスクリーン面が直角になるように画面の位置とサイズを調整する。
(前ページを参照ください)
液晶プロジェクターの調整脚で画面の歪みや傾きを調整する。
投写画面の高さ位置、ズームとフォーカスを調整をする。(液晶プロジェクター取扱説明書 33・34 ページを参照ください)

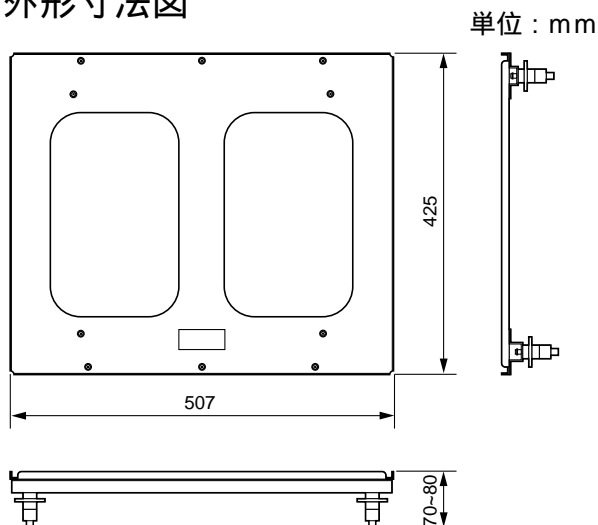
2. 上側液晶プロジェクターの調整
調整した下側液晶プロジェクター投写画面に上側液晶プロジェクターの投写画面をあわせませす。
上側液晶プロジェクターと下側液晶プロジェクターのID設定を変更し上側液晶プロジェクターのみをリモコンで操作できるようにする。
(IDの設定は、液晶プロジェクター取扱説明書の 36 ページを参照ください)

レンズセンターとスクリーン面が直角になるように位置とサイズを調整する。投写画面の高さ位置、ズームとフォーカスを調整をする。(液晶プロジェクター取扱説明書 33・34 ページを参照ください)

3. 簡易設置用デュアル金具の調整
簡易設置用デュアル金具の高さ調整脚（4脚）を回転させ、左右の傾きを調整する。高さ調整脚（4脚）は、それぞれ 10 mm の調整ができます。
前後の位置調整は、2 台の液晶プロジェクターを動かし調整します。



■ 外形寸法図



■ 仕様

高さ調整範囲		10 mm
外形寸法	横幅	507 mm
	高さ	70 ~ 80 mm
	奥行	425 mm
質量		3.6 kg

M0501-3122

松下電器産業株式会社 システム事業グループ

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)6901-1161